

第2号様式（第7条関係）

北谷町小規模事業者等緊急支援金誓約書兼同意書

私（当法人）は、北谷町小規模事業者等緊急支援金（以下、「北谷町緊急支援金」という。）を申請するにあたり、下記の内容について誓約及び同意します。

記

1. 北谷町緊急支援金の趣旨・目的を正しく理解しています。
2. 新型コロナウイルス感染症によるまん延防止等重点措置及び緊急事態宣言に伴う飲食店等への休業要請又は営業時間短縮要請若しくは不要不急の外出・移動・往來の自粛要請による影響で、売上が20%以上減少しています。
3. 常時使用する従業員の数が50人以下の事業者です。
4. 北谷町内で事業を行っており、今後も事業継続していく意思があります。
5. 北谷町小規模事業者等緊急支援金交付要綱（令和2年北谷町告示第125号）第3条第2項各号のいずれにも該当しません。
6. 申請書の記載事項及び提出書類は全て真正なものであり、虚偽はありません。
7. 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が沖縄県暴力団排除条例（平成23年沖縄県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、暴力団及び暴力団員が、申請事業者の経営に参画していません。
8. 北谷町から、実地調査・書類の提出・検査・報告・是正のための措置等の求めがあった場合は、これに応じます。
9. 北谷町が、北谷町緊急支援金の交付決定のために必要な事項を調査するため、官公署その他関係機関又は関係人に対し情報の照会を行い、取得することに同意します。
10. 北谷町緊急支援金は課税対象になることを理解し、かつ、北谷町が税務署又は北谷町税務課へ事業者が北谷町緊急支援金を受給した事実を報告することに同意します。
11. 虚偽その他不正による無資格受給や不正受給が発覚した場合には、北谷町緊急支援金の返還に応じます。また、当該事実に対して北谷町が行う措置について、一切の異議申し立てを行わず、これに応じます。

以上

令和 3 年 月 日

北谷町長 殿

代表者氏名（自署）

※やむを得ず代筆する場合はその旨記載し、代表者の拇印を押すこと。